

#### 4. 本時の目標

○自分の考えを進んで伝えることができる。(主)

○友だちと関わりながら、自分とは違う考え方があることを知り、ゲームを楽しむことができる。(協)

#### 5. 本時の展開

活動内容	子どもの意識の連続性	評価 (○) と支援 (◆)
<b>めあて：1年2組をパワーアップしよう！</b>		
<p>1. 本時のめあてを確認する。 ●2年生に向けて1年2組のコミュニケーション力をもっとパワーアップさせることを確認する。</p> <p>2. 「A vs Bゲーム」(討論ゲーム)のルールとこのゲームで大切な力を確認する。 ●1つのテーマについて、意見の違う2組で、一定のルールに従って話し合い、最後に勝ち負けが判定される話し合いを行う。</p> <p>3. 「A vs Bゲーム」を行う。 ●「大人と子どもは、どっちがとくか」について話し合い、最後にどちらの意見に納得したか考え、勝敗を決める。 ●どの意見に納得した等決めた理由を伝え合う。</p> <p>4. 活動をふりかえる ●本時の活動をふりかえり、次回の活動に向けての見通しを立てる。</p>	<p>いろいろなコミュニケーションゲームをしてきたね。</p> <p>みんなでもっと色んな話をしたいな。</p> <p>質問が上手になってきたよ。</p> <p>この前やったゲームだね。</p> <p>感情的にならないことと、相手の意見を大切にすることが大切だったよね。</p> <p>「でも」っていう前には「そうですね。」を言うとよかったよね。</p> <p>話し合うときは、笑顔力が必要！</p> <p>正対してお話ししよう。</p> <p>わたしは、子どもだと思ふな。だって、…</p> <p>そうだよ。でも、大人は…だから、大人のほうがとくじゃないかな。</p> <p>なるほど。そう言われたら大人かも…。</p> <p>この意見に納得したから、子どもにしました。</p> <p>自分の意見をしっかり言えたよ。</p> <p>「そうですね。」を使って話げできたよ。</p> <p>次は、もっと上手に説明したいなあ。 ○○くんの説明が上手だったよね。</p>	<p>◆今までのコミュニケーションゲームでついた力を思い出すように促す。</p> <p>◆さらにどんな力をつけると学級がパワーアップするか考えるように促す。</p> <p>◆前回は思い出しながらルールや大切な力を確認し、板書(視覚化)する。</p> <p>◆プラスの声かけをしながら、前回よりレベルアップさせるようにする。</p> <p>◆困っていることやうまくいっていることを学級全体で共有し、活動を深められるようにファシリテーター役に徹する。</p> <p>○自分の考えを進んで伝えることができる。(主)</p> <p>○意見の違いを受け入れながら対話を楽しんでいる。(協)</p> <p>◆具体的な児童の様子から本時の活動での成果と反省を出し、次の活動への意欲を高める。</p>